

ひびき通信

平成 27 年
12 月版

利用者負担で意見交換

グループホーム
で運営推進会議

グループホーム響の運営推進会議がこのほど開催され、ご利用者のご家族や地域の方々に参加されました。この会議は地域や家族との連携と介護への理解を深めることを目的に隔月で開かれています。この日会議では、ご利用者の普段の様子やお出かけイベントの報告が行われたあと、改正された介護報酬のなかでも利用者負担について意見を交わしました。

基本の動作を何度も確認

「目からウロコ」の介助法を参加者全員が体感

ボディメカニクスを活かした介助技術を学ぶセミナーが、このほど当センターで開催されました。昨年十二月の第一回セミナーを皮切りに、四回に渡って開催してきたセミナーでは、ボディメカニクスの基本的な考え方や、介助する側の基礎となる身体の使い方をはじめ、ベッド上の移動、車いすへの移乗などを学んできました。五回目となったセミナーでは、これまでの復習とあわせて、ベッド上での着衣の着脱やオムツ交換の介助法も学びました。

安心、安全、楽々介助を目指して



今回のセミナーには介護職やマッサージ師など二十五名が参加。講師の宿谷聡さんの指導のもと、基本となる身体の使い方について復習。特にベッド上で横臥している利用者を横や縦に簡単に移動させる介助法をはじめ、ベッドから車いすへの移乗



▲ 立位での着衣やおむつ交換のコツを学ぶ参加者たち

▲ 視覚障害者の名伴奏

▲ 童謡や歌謡曲など懐かしい曲を熱唱



移乗介助時の動きを復習

今から楽しみ、恒例のクリスマス・バイキング・ランチ

十二月恒例のクリスマス・バイキングランチが今年も二十四、二十五の両日にデイサービス響のフロアで開催されます。

▲ 昨年、ちらし寿司に焼きそば

12月24日、25日

豪華メニュー
召し上がれ

ば、サンドウィッチをはじめ、ミートローフ、アジの中華あんかけ、グラタン、エビフライ、茶碗蒸しなどのほかに、イチゴやミニケーキなどデザートも盛りだくさんのメニューが用意されています。



▲ 昨年のメニュー

視覚障害者の名伴奏

▲ 童謡や歌謡曲など懐かしい曲を熱唱

▲ 宮前区の障害者施設「いぬくら」が慰問

▲ 今年、豪華メニューを用意しております。ぜひ、楽しみにしてください。

ことなく、仙骨部にかかる体重を外すことで簡単に着衣の着脱ができる方法を体験するなど、「目からウロコ」の介助法の習得に、参加者たちは熱心に取り組んでいました。